



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.878 2013年4月15日

ARIBからのお知らせ

情報通信月間「電波の日記念講演会」開催のお知らせ

移動通信の高度化や放送のデジタル化が進展するなど、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野では、スマートフォンやタブレット型端末が急速に普及し、これに対応して移動通信システムは第3世代から3.9世代、さらに第4世代（IMT-Advanced）へと確実に発展しつつあります。また、スマートフォントラヒックのオフロード化等で無線LANシステムの利用が急速に拡大しており、今後も無線LANシステムの信頼性を維持し効率的に運用していただくための方策が検討されています。さらに、高度道路交通システム（ITS）、機器間通信（M2M通信）などにおける電波利用の拡大など、無線システムの高度化が進展しています。

放送分野では、近年のデジタル化により産業全体が大きな進展を遂げ成熟した姿となり、さらにスーパーハイビジョン、メガネなし立体テレビなど、将来の放送システムの早期普及に向けた取り組みや研究開発が進展しています。一方、通信分野における高速化や端末の著しい発展により、コンテンツや情報の入手、その利用、更には発信がこれまでの産業構造にパラダイムシフトを起こしています。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及び無線機器製造業者の各分野のトップの方を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

ぜひ、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 1 日時 : 2013年5月27日（月）13:40から16:30まで（開場13:10）
- 2 開催場所 : 明治記念館 富士の間 (<http://www.meijikinenkan.gr.jp/>)
東京都港区元赤坂 2-2-23 電話 : (03) 3403-1171
- 3 実施機関 : 主催 一般社団法人電波産業会
情報通信月間推進協議会
後援 総務省（予定）

4 講演・講師：

(1) 電気通信事業者

「豊かなコミュニケーション社会の発展に向けて
～絶え間ないサービスイノベーションへ～」

KDDI 株式会社 代表取締役社長 田中 孝司 氏

(2) 放送事業者

「放送の未来をめざして
～街頭テレビからスーパーハイビジョンへ～」

日本放送協会 副 会 長 小野 直路 氏

(3) 無線機器製造業者

「ITS の動向と ITS 世界会議東京 2013」

トヨタ自動車株式会社 技 監
ITS Japan 会 長 渡邊 浩之 氏

(4) 総務省

「電波政策の最新動向について（仮題）」

総合通信基盤局長 吉良 裕臣 氏

5 参加者 : 電波の利用者、電波に関連する産業界及び一般の方々 250 名

6 参加費 : 無料（事前登録制）

7 申込み先 : 当会 Web サイト (<http://www.arib.or.jp/>) 「講演会等開催案内」から参加登録

8 問合せ先 : 一般社団法人電波産業会 企画国際部 栗田、尾崎

電話 : (03) 5510-8592 E-mail : denpanohi2013@arib.or.jp

ARIBの動き

第 194 回業務委員会を開催

第 194 回業務委員会を開催しましたので、その概要をお知らせします。

1 日時 平成 25 年 4 月 10 日(水) 午後 3 時 30 分から 4 時 45 分まで

2 場所 当会第 2 会議室

3 議事概要

(1) 第 87 回規格会議の結果について

(2) ボツワナ共和国における ISDB-T 方式採用の決定及びモザンビーク共和国における官
民セミナーの開催について

(3) APT 無線グループ会合 (AWG-14) の結果について

(4) 標準規格に係る必須の工業所有権 (IPR) をめぐる国際動向について (その 3)

(5) 平成 24 年度における照会相談業務の状況について

(6) 第 3 回定時総会等の予定について

(7) その他

(8) 近況報告(業務委員)

携帯電話等高度化委員会報告（案）に対する意見の募集
—広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件について—

【平成 25 年 4 月 1 日の総務省報道資料から】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 携帯電話等高度化委員会（主査：服部 武 上智大学客員教授）は、平成 24 年 11 月から広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件について検討を行ってまいりました。

このたび、委員会報告（案）をとりまとめましたので、本報告（案）に対し、平成 25 年 4 月 2 日（火）から平成 25 年 5 月 1 日（水）までの間、意見を募集します。

1 意見募集の対象

[情報通信審議会 情報通信技術分科会 携帯電話等高度化委員会 報告（案）](#)

2 概要

情報通信審議会 情報通信技術分科会 携帯電話等高度化委員会は、平成 24 年 11 月から、広帯域移動無線アクセスシステムの高度化に関する技術的条件について審議を行っており、これまでの審議結果についてとりまとめたものです。

なお、「携帯電話等高度化委員会 報告（案）」は、総務省ホームページ(<http://www.soumu.go.jp>)の「報道発表」欄及び電子政府の総合窓口 (<http://www.e-gov.go.jp>) の「パブリックコメント」欄に掲載するとともに、連絡先窓口（携帯電話等高度化委員会事務局）において閲覧に供することとします。

3 意見募集の要領

[別紙](#)のとおり

4 募集期限

平成 25 年 5 月 1 日（水）午後 5 時（必着）

5 意見提出上の留意点

提出いただいた意見書については、意見、提出者の氏名（法人等にあつてはその名称）、その他の属性に関する情報について、後日公表する場合があります。

また、いただいた意見に対して個別の回答はいたしかねますので、その旨御了承願います。

6 今後の予定

意見募集の結果を踏まえ、報告を取りまとめる予定です。

【関係報道資料】

- ・ 2.5GHz 帯広帯域移動無線アクセスシステム（BWA）の利用に係る調査結果の公表（平成 24 年 11 月 16 日）

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban14_02000117.html

連絡先

【意見の募集について】

携帯電話等高度化委員会事務局（総合通信基盤局 電波部 移動通信課）

担当：中越課長補佐、西森第二技術係長、難波官

住所：〒100-8926 東京都千代田区霞が関 2-1-2 中央合同庁舎第 2 号館

電話：(代表) 03-5253-5111 内線 5893 (直通) 03-5253-5893

FAX：03-5253-5946

E-mail：enhanced-mobile_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

【情報通信審議会について】

情報通信審議会事務局（情報通信国際戦略局 情報通信政策課 管理室）

担当：竹中課長補佐、安藤係長

電話：(代表) 03-5253-5111 内線 5957 (直通) 03-5253-5957

FAX：03-5253-5945

「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」 に関する提案募集

【平成 25 年 4 月 5 日の総務省報道資料から】

情報通信審議会 情報通信技術分科会 衛星通信システム委員会（主査：服部 武 上智大学理工学部客員教授）では、「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」の検討を開始しました。

その調査・検討に資するため、「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」について、平成 25 年 4 月 6 日（土）から同年 4 月 26 日（金）までの間、提案募集を行います。

1 審議の背景等

(1) 審議の背景

移動衛星通信システム等は、同報性、広域性、耐災害性等の衛星通信システム固有の特徴を有するほか、上空、海上、離島等での通信手段として、平時に加えて災害時において重要な役割を果たしています。我が国においては、1.5/1.6GHz 帯（L 帯）、2.5/2.6GHz 帯（S 帯）、12/14GHz 帯（Ku 帯）を用いた移動衛星通信サービスが提供されており、海外では測位衛星サービスなども提供されつつあります。

今般、東日本大震災等を受けた新たな衛星通信ニーズ、研究開発動向、諸外国の動向等を踏まえ、移動衛星業務に周波数分配のある 2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件について検討することが必要となっています。

このため、技術的観点からの 2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件について検討を開始したものです。

(2) 審議内容

「2GHz 帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」（平成 25 年 1 月 18 日付け諮問第 2032 号）について審議を行い、情報通信技術分科会において、平成 27 年度目途に答申（平成 25 年内の可能な限り早期に一部答申）を行う予定です。

2 技術的条件の提案募集

(1) 提案募集の概要

衛星通信システム委員会での調査・検討に資するため、「2GHz帯を用いた移動衛星通信システムの在り方及び技術的条件」及び「L帯を用いた衛星測位システムの技術的条件」について、平成25年4月6日（土）から同年4月26日（金）までの期間、提案募集を行います。

(2) 募集要項

[別添のとおり](#) 

(3) 募集期限

平成25年4月26日（金）午後5時まで。

【関係報道資料】

[「2GHz帯等を用いた移動衛星通信システム等の在り方及び技術的条件」\(情報通信審議会への諮問\)](#)

[\(平成25年1月18日\)](#) 

連絡先

【提案募集について】

衛星通信システム委員会事務局（総合通信基盤局 電波部 衛星移動通信課）

担当：渡辺課長補佐、伊藤係長

電話：(直通)03-5253-5816 (代表)03-5253-5111 内線 5816

FAX：03-5253-5903

E-mail：mss_atmark_ml.soumu.go.jp

(スパムメール防止のため、「_atmark_」を@に直して入力して下さい。)

【情報通信審議会について】

情報通信審議会事務局（情報通信国際戦略局 情報通信政策課 管理室）

担当：竹中課長補佐、安藤調整係長

電話：(直通)03-5253-5957 (代表)03-5253-5111 内線 5957

FAX：03-5253-5945

編集後記

本 ARIB NEWS の発行日の4月15日は、1452年に画家・科学者のレオナルド・ダ・ヴィンチが生まれた日、1900年にパリ万国博覧会が開幕した日、1983年に東京ディズニーランドが開園した日、そして世界医学検査デーだそうです。先日テレビ番組で、株主優待券だけで休日を過ごす人が紹介されていました。ママチャリ自転車ですぐに都内を立ちこぎで奔走し、朝から深夜まで買い物、ボーリング、カラオケ、食事、映画館2か所等、現金をほとんど使わず効率よく優待券を消費するために忙しく行動していました。これと同じように4月15日にちなんで、1日でモナリザを鑑賞し、エッフェル塔に登り、スペース・マウンテンに乗り、健康診断をするのは無理でしょうが、一つを選ぶとしたら健康診断をして体のチェックするのが良いのではないのでしょうか。

(T.K.)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp